

オートデスク プレスリリース

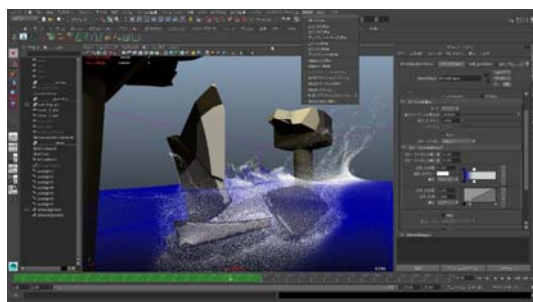
2014年3月19日

オートデスク、3D CG アニメーション制作ソフトウェアの 新バージョンを4月14日より提供開始

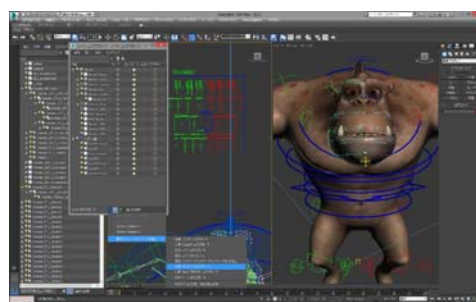
オートデスク株式会社は、「Autodesk® Maya® 2015」および「Autodesk 3ds Max® 2015」などの3D CGアニメーション制作ソフトウェアの新バージョンと、これらをパッケージにした「Autodesk Entertainment Creation Suite 2015」を2014年4月14日より出荷開始します。新バージョンでは、先進的な機能セットの採用、パフォーマンス、そしてシステム信頼性について強化を行いました。また、各ソフトウェアのユーザ インターフェイスに共通性を持たせて、業務ワークフローの相互運用性を強化しました。これらにより、より柔軟性の高いパイプラインと、クリエイティビティをより自由に発揮できる環境を実現しました。

また、各ソフトウェアの新バージョンをご紹介するイベントを以下の通り開催します。

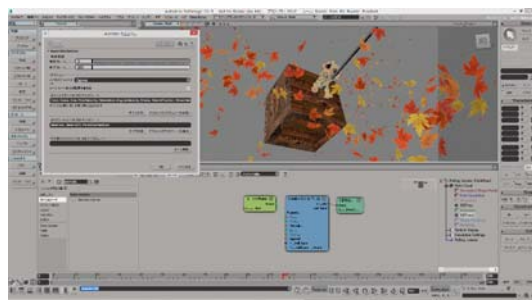
イベント名	The day of Maya	The day of 3ds Max
日時	4月17日(木) 13:30 – 17:30	4月18日(金) 13:30 – 17:30
内容	・Maya の新バージョンデモ ・株式会社ポリゴン・ピクチュアズ 「Maya による『シドニアの騎士』 制作事例紹介」	・3ds Max の新バージョンデモ ・株式会社フロム・ソフトウェア 「3ds Max による『Dark Souls II』 制作事例紹介」
場所	秋葉原 UDX シアター および ライブストリーミング中継	
詳細	http://area.autodesk.jp/event/	



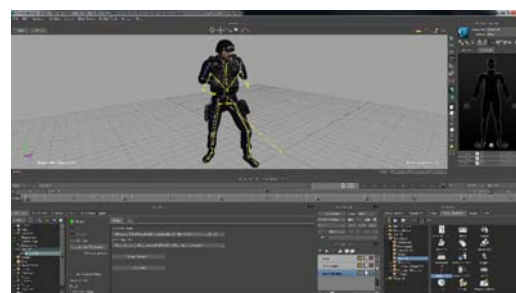
Autodesk Maya
Bifrost プロシージャル エフェクト
プラットフォームの画面



Autodesk 3ds Max
強化されたシーンエクスプローラと
レイヤーエクスプローラの画面



Autodesk Softimage
Alembic 1.5 キャッシュフォーマットでの
読み込み・書き出しの画面



Autodesk MotionBuilder
Kinectを使用した
簡易モーションキャプチャの画面





Autodesk Mudbox
 スカルプト、ペイントレイヤの
 グループ機能の画面

Autodesk Entertainment Creation Suite 2015のラインアップ

制作プロジェクトの規模や内容により必要なアプリケーション群を選べる柔軟性の高いパッケージ

Autodesk Entertainment Creation Suite Standard 2015 内容構成

製品名	発売日	希望小売価格(税別)
<ul style="list-style-type: none"> Autodesk Maya® 2015 またはAutodesk 3ds Max® 2015 Autodesk MotionBuilder® 2015 Autodesk Mudbox® 2015 	4月14日	<ul style="list-style-type: none"> 永久ライセンス: 805,000円 レンタルプラン: 3カ月126,000円

Autodesk Entertainment Creation Suite Ultimate 2015 内容構成

製品名	発売日	希望小売価格(税別)
<ul style="list-style-type: none"> Autodesk Maya 2015 Autodesk 3ds Max 2015 Autodesk Softimage 2015 Autodesk MotionBuilder 2015 Autodesk Mudbox 2015 	4月14日	<ul style="list-style-type: none"> 永久ライセンス: 950,000円(新価格) レンタルプラン: 3カ月148,000円

各ソフトウェアの主な新機能

● 「Autodesk Maya 2015」

発売日: 4月14日

希望小売価格(税別)

永久ライセンス: 510,000円

レンタルプラン: 1カ月32,000円より

- 液体効果をシミュレーションするプロシージャエンジン「Bifrost」を搭載、フォトリアルなレンダリングも可能
- ヘア、ファー、羽をスタイリングする XGen プリミティブ ジェネレータを搭載し、nHair ツールセットによるシミュレーションが可能
- クアッド描画ツールやマルチカット ツール、ベベル機能などを改良することにより、モデリング機能を大幅に向上
- Pixar 社の OpenSubdiv を利用してサブディビジョン結果を正確にレンダリング可能

- ShaderFX リアルタイム ハードウェア シェーダ エディタにより、高度なビューポート シェーダ (HLSL、GLSL、CgFX) の構築が可能
- 多面体 ボクセル バインディング手法を搭載し、短時間で高精度な結果を生成可能

● 「Autodesk 3ds Max 2015」 発売日: 4 月 14 日
希望小売価格 (税別)

永久ライセンス: 510,000 円

レンタル プラン: 1 カ月 32,000 円より

- 超高解像度メッシュの扱いを軽量化し、テクスチャ ベイキングを高速化するなど、ビューポート機能を向上させ、膨大なデータセットでも高速かつ快適に作業可能
- ActiveShade プレビューレンダリングで新たに mental ray をサポートし、機能を拡張
- 実際に存在するものをキャプチャした大量のデータセットをポイント クラウド データとして読み込んで表示、レンダリングが可能。当社の製造業 / 建設業向けソフトウェアと組み合わせで幅広いワークフローに利用可能
- 様々なシーン管理モードを追加してシーンエクスプローラに一元化。効率的なレイヤ管理が可能
- ポピュレート 群衆作成機能に座るモーションを追加
- Python™ スクリプト言語をサポートし、MAXScript および 3ds Max のコマンドラインから実行可能

● 「Autodesk Softimage 2015」 (Suite 同梱のみ)

- Alembic 1.5 キャッシュフォーマットに対応
- ICE シーンの読み込みやビューポートでの大量データ選択速度を改善し、パフォーマンスを向上
- mental ray 3.12 をサポートしてプログレッシブ レンダリングに対応
- 入力のオートコンプリートやタブキーによるノードアクセスを可能にして使い勝手を向上

● 「Autodesk MotionBuilder 2015」 発売日: 4 月 14 日

希望小売価格 (税別): 585,000 円

- マイクロソフト社 Kinect のプラグインを搭載、簡易モーションキャプチャと音声認識による制御が可能
- カメラ プロパティへのキーフレーム設定が可能
- 117 種類にもおよぶモーションクリップのライブラリをサポート
- Flexible Mocap 機能でスケルトンの角度調節が可能

- 「Autodesk Mudbox 2015」 発売日: 4月14日
希望小売価格(税別): 110,000円
 - 既存のメッシュから左右対称のメッシュ作成が可能
 - カリパス ツールにより、モデルまたはカーブ上の2点間の距離計測が可能
 - スカルプトレイヤ、ペイントレイヤにおいてレイヤグループ機能が実行可能

- 「Autodesk Maya LT™ 2015」 発売日: 4月14日
希望小売価格(税別)
永久ライセンス: 110,000円
レンタルプラン: 1カ月7,000円より
 - Send to Unity 機能で3Dアセットをポリゴン制限なしにUnityプロジェクトのアセットフォルダに直接書き出し可能
 - ポリゴン制限を25,000から65,000に増加
 - 当社クラウドサービスとの連携を向上、異なるツール間のデータ共有が効率的に
 - Pixar社のOpenSubdivを利用してサブディビジョン結果を正確にレンダリング
 - 新しいUV編集ツールを採用、モデリング作業の効率を向上
 - Mayaのスク립ト言語「Maya Embedded Language(MEL)」スク립トをサポート、反復的かつ複雑なタスクを簡素化し、チームメンバーとの効率的なワークフロー共有が実現

※希望小売価格は、日本における当該製品またはサービスに対するオートデスクのメーカー希望小売価格(税別)を示します。希望小売価格にインストール費は含まれません。オートデスク認定販売パートナー、販売店の販売価格はオートデスク認定販売パートナーおよび販売店が決定します。希望小売価格は参考値としてご参照ください。その他の諸条件が適用される場合もあります。

※ オートデスク認定販売パートナー、販売店から購入される場合の価格は、直接パートナーや販売店にお問い合わせください。

以上

オートデスク株式会社概要

本 社: 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 24F
 代表取締役社長: ルイス・グレスパン
 設 立: 1985年4月1日
 資 本 金: 1億円
 ホームページ: <http://www.autodesk.co.jp>

Autodesk, Inc.会社概要

豊かな想像力と発想を基に、より良い世界を創り出す——オートデスクは、より良い世界を創り出す「デザイン」分野で世界中の人々を支援しています。設計者から、建築家、デジタル・アーティスト、学生、ホビー・ユーザーまで、あらゆる人々が自身の創造力を存分に発揮し、大きな成果を上げられるよう、オートデスクは優れたソフトウェア製品を提供します。

◆ 報道関係者問い合わせ窓口

オートデスク 広報 池田

Email: kazuomi.ikeda@autodesk.com

Tel: 03-6221-3513

Autodesk、3ds Max、Maya、Maya LT、MotionBuilder、Mudbox、Softimage は、米国および／またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。該当製品およびサービスの提供、機能および価格は、予告なく変更される可能性がありますので予めご了承ください。また、本書には誤植または図表の誤りを含む可能性があります。これに対して当社では責任を負いませんので予めご了承ください。

© 2014 Autodesk, Inc. All rights reserved.